

THE ROTARY CLUB OF KOSHIGAYA-NORTH

第2770地区 第8グループ 越谷北ロータリークラブ

2025-26 年度国際ロータリーテーマ「よいことのために手を取りあおう」RI 会長 フランチェスコ・アレツツォ

2025-26 年度越谷北 RC 会長提言「原点回帰 未来へ繋ぐ・奉仕を楽しむ」越谷北 RC 会長 関 雄二郎

- 例会日 毎週水曜日 12:30~13:30
- 例会場 越谷市千間台東インペリアルビル4階
TEL 048 (975) 9898
FAX 048 (977) 3741
- 創立 1976年5月11日

- 会長 関 雄二郎
- 副会長 須賀 篤史
- 幹事 新 沼 徹
- 会報委員長 黒田 幸英

第2399回 例会記録 No. 16

令和7年11月26日

司会: 井上 雅喜 編集: 近藤 慎悟

会次第

1. 点鐘
2. ロータリーソング 「奉仕の理想」
3. ロータリアンの行動規範
4. お客様紹介

米山記念奨学生 謝 藝 様

5. 会長挨拶
6. 幹事報告
7. 委員会報告
8. スマイル報告
9. 半期報告

会員組織部門 関森 初義 部門委員長
 公共イメージ部門 太田 靖彦 部門委員長
 クラブ運営部門 須賀 篤史 部門委員長
 奉仕プロジェクト部門 市川 洋和 部門委員長
 ロータリー財団部門 小宮山 大介 部門委員長
 米山記念奨学部門 大濱 裕広 部門委員長
 副会計 中澤 伸浩 会員

10. 会員卓話『戦争に関する卓話』

太田 靖彦 会員

11. 出席報告

会長挨拶



関 雄二郎 会長

皆様こんにちは。

本日も多くの会員の皆様にご参集いただき、誠にありがとうございます

先週に引き続き、先日開催されました RI2770 地区大会では、皆さまお疲れ様でした。特に印象深かったのが、植松努さんによる「宇宙」に関するご講演でした。

どうせ無理をなくしていく。あの有名なメッセージとともに、宇宙開発という壮大なテーマを、地域の子どもたちや中小企業の力によって実現していく姿勢は、まさにロ

【次回例会案内】

令和7年12月17日(水)



家族同伴クリスマス例会

場所: ディズニーアンバサダーホテル



ロータリーの精神そのものだと感じました。夢をあきらめない環境をつくることや未来をつくるという言葉は、50周年を控える私たち越谷北クラブにも、大きな示唆を与えてくれたと思います。

早くも歳の瀬ですが、来週予定されております第8グループIMゴルフについてです。毎年恒例の親睦イベントであり、ロータリアン同士が肩書きを離れて交流できる貴重な機会です。越谷北クラブからも多くの皆さまにエントリーいただいていると伺っております。競技としての楽しみはもちろんですが、ロータリーらしい「つながり」や「出会い」を深める場として、どうぞ大いに楽しんでいただければと思います。私も皆さんの健闘と、当日は晴天に恵まれることを願っております。

さて、次回例会は年次総会となります。クラブ運営において非常に重要な節目であり、次年度の体制や計画を正式に確認し、承認していく場です。当クラブは50周年に向けて歩みを進めている最中でありますから、今年度の方向性や成果、そして次年度へのバトンは、いつにも増して重要な意味を持ちます。どうか会員の皆さまの積極的なご出席をお願い申し上げます。

そして私事ではありますが、有志7名にて12月3日、1泊にて6月に行われるロータリーの世界大会の地、台湾百城ロータリークラブへメークアップに行ってまいります。近年、国際ロータリーにおいてもアジア圏との交流はますます活発化しており、私自身も他地区・他国のロータリアンの空気を直接感じてみたいと思っております。台湾のクラブはホスピタリティに定評があり、地域に根ざした奉仕の姿勢や、会員の皆さまの温かさを学んでこられればと考えています。得てきたことは、帰国後の例会で皆さまへしっかりとご報告させていただきます。IMゴルフ、年次総会、そして国際交流。それぞれ性質は異なりますが、すべてはクラブの活性化、ロータリーをさらに良くするという一点でつながっています。皆さまと共に、これからのクラブをより強く、より魅力的なものにしていければ幸いです。

幹事報告



新沼 徹 幹事

(地区より)

・越谷ロータリークラブより頂戴いたしましたご訃報(ごふほう)につき、ご報告申し上げます。去る11月20日、越谷ロータリークラブ第29代会長・澤田光治様のご母堂、澤田八重子様(享年93歳)がご逝去されました旨、FAXにてご連絡を頂戴しておりました。しかしながら、当クラブでは19日以降、例会場への訪問者が不在であったため、頂戴しておりましたFAXを昨日になって確認することとなり、通夜・告別式は既に滞りなく執り行われておりました。ご報告が本日となりましたこと、深くお詫び申し上げます。

澤田光治様ならびにご遺族の皆様に、クラブといたしまして謹んでお悔やみ申し上げ、故人のご冥福を心よりお祈り申し上げます。なお、本件につきましてのご対応・ご連絡等につきましては、誠に恐れ入りますが、会員各位におかれまして各自にてお願いいたします。何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

委員会報告

IMゴルフ実行委員会 須賀 篤史 実行委員長

来週12月5日(金)は第8グループのIMポリオ根絶チャリティゴルフです。参加表明を頂いた方には組み合わせ表をお配りしています。この組み合わせ表を見て、可能でしたら1時間前にはお越しいただいてご参加頂ければと思います。

また、当日は例会という扱いです。プレイされない方もご出席いただきまして、お手伝いをお願いできたらと思っております。出席会場運営の平委員長から色々と指示



をして頂くこととなりますが、受付対応や写真撮影、入口でのポリオ募金をやって頂きたいです。午後から参加される方は14時30分に千葉カントリーの野田コースに来て頂き、参加者をパーティーでお迎えをして頂きたいです。

参加不参加に関わらず案内をFaxでお送りしますので、当日ご参加よろしくお願ひします。その際、千葉カントリークラブは格式の高いゴルフ場ですので、服装の制限があります。入退場は必ずジャケット着用。デニム等は禁止で、襟付きのシャツを着てください。是非とも皆様のご協力をよろしくお願ひいたします。

半期報告



会員組織部門 関森 初義 部門委員長

皆さん、こんにちは。会員組織部門は2委員会(活性化委員会と会員増強委員会)で構成されています。各委員会の活動ですが、活性化委員会は新入会員の研修を行っています。よりロータリーの内容を理解した上、後期における活動につなげていきたいということで大島委員長の方からレポートが上がっております。

会員増強維持委員会では、こちらは後期に多くの方の増強をできるよう、高橋委員長を中心にお願ひしています。委員会だけが会員増強をするわけではないので、皆様の方でオブザーバーや紹介者がおられましたら委員長宛てに連絡頂ければと思います。

会員組織部門としては、IMゴルフやIMの開催、そして50周年等の企画・立案をしながら各クラブにキャラバンを行い、啓蒙活動をしている状況です。

IMに関して、先に決められた内容としては、第1部特別講演にて、ロータリー関係(知人・友人・社員等)で

は300名を予定しています。あと200名は1月にこしやがや広報に掲載をして、そこから一般公募を予定しています。第2部においては、式典ならびに基調講演ということで進めて頂いて、第3部は大懇親会の運びとなります。

新しい会員の方がこのような時期に入会されることは逆にチャンスと思っています。クラブやロータリーの活動を自分の目や耳で感じ取って頂き、ロータリーの真髄に気付いて頂ければと思います。ホストクラブとして皆さんでIM、50周年、ゴルフを盛り上げていければと思います。よろしくお願ひいたします。



公共イメージ部門 太田 靖彦 部門委員長

IT推進・会報委員会では、クラブLINEを通して皆さんに公共イメージ関連の情報提供させて頂いております。会員のご協力毎例会の会報を、委員会をあげて提供して頂いています。

ロータリー情報雑誌委員会では、毎月、雑誌記事紹介を会員の皆さんにロータリーの友等を参考に発表して頂いています。



クラブ運営部門 須賀 篤史 部門委員長



市民まつり、公式訪問、地区大会、そして来月のクリスマス例会と1年のうちで一番活発な時期ですが3委員会とも積極的に活動しております。各委員会内のグループLINEにて打ち合わせも行っており、その後に合同のグループLINEにて連携を図っていきまして充実しています。

当初は各委員長から相談がありましたが、今はだいぶ慣れていて安心して見ていられている状態です。



奉仕プロジェクト部門 市川 洋和 部門委員長
奉仕部門中間活動報告を致します。

今現在では社会奉仕委員会が行いました事業で、第16回ジュニア甲子園野球大会と市民まつりが事業を終えております。ジュニア甲子園野球大会では大相模中学校が優勝しました。

今年から先生達の要望で優秀選手賞の人数を増やしました。この優秀選手賞に選ばれますと、内申書にも評価されるようです。素晴らしい事業になってきていると思います。ただ一点気になるのは年々気温が高くなってきており、選手達の健康そして危機管理に注意が必要と思われる。その辺も踏まえて、次年度の理事役員会でも、話し合っていこうと思っております。

市民まつりでは、今年から越谷中ロータリークラブが行っていましたヒーローショーとフワフワスライダーを行いました。市民まつりでは獨協埼玉インターアクトクラブの生徒も参加して頂き、無事トラブルもなく終える事が出来ました。

続きまして国際奉仕委員会では、今現在、国際親善旅行と台湾の百城ロータリークラブへ表敬訪問について動いて頂いております。

青少年奉仕委員会では、2月に青少年交換留学生の送り出しや受け入れを行う予定になっております。会員の皆様のご協力のほど、よろしくお願い致します。

職業奉仕委員会では、親睦旅行を兼ねて職場見学に行きますので、沢山のご参加よろしくお願いします。

以上奉仕部門中間報告でした。



ロータリー財団部門 小宮山 大介 部門委員長
越谷市民まつりにて会員皆様、獨協埼玉インターアクトクラブご協力のもと、ポリオ撲滅募金を募り、10万円以上のご寄付を賜りました。

そして、11月財団月間では地区財団の委員会の皆様に卓話にて、分かりやすい財団の活動をお話し頂きました。そして現在の財団寄付はクラブとして90%の達成率です。引き続きご協力をよろしくお願いします。



米山奨学部門 大濱 裕広 部門委員長
皆さんこんにちは。

米山奨学委員会の半期報告を致します。4月から米山奨学生として来ています、謝藝さんは、早くも入学してから半年になりました。1年間という限られた時間ではありますが、ようやくロータリー活動と学業に慣れてきた頃



ではないでしょうか。

先日、いーちゃんの半期報告を地区米山委員会に提出致しました。素晴らしい内容で今、学業とロータリー活動が充実しているものと、認識いたしました。

また、例会や懇親の場において、会員の皆様との交流がいーちゃんにとってはとても大切な時間であることも報告書から読み取れました。私どものクラブに対しては、感謝の言葉もあり、残り半年の貴重な時間を有意義に過ごしていただけたらと、切に願うばかりです。

会員の皆様にも、例会、懇親会においても、ぜひ、いーちゃんとの親睦を深めていただきたいと思います。社会貢献や国際奉仕活動に積極的に参加してもらい、卒業後は日本と中国の架け橋となるよう期待申し上げまして、半期報告とさせていただきます。



副会計 中澤 伸浩 会員

本日は、会計の松井会員も出席されておりますが、報告にあたりましては、松井会計より担当の任を受け、副会計を務めます中澤から、半期報告をさせていただきます。正確には半期経過前ですが、本日時点までの集計に基づく半期報告となります。

2025-26 年度予算の総収入額及び総支出額は 17,421,186 円でありますところ、総収入の半期合計は 9,868,303 円 で対予算差額は約 57%、総支出の半期合計は 6,645,860 円 で対予算差額は約 38% という状況であり、会計状況としては、順調な収支であると考えられます。

なお、50 周年特別会計については、5,712,676 円の残高となっております。

当クラブの活動の原資である皆様からの会費収入が、

適正かつ実効的に支出されるよう、今後もしっかりと会計を務めて参ります。

引き続き皆様のご協力のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

会員卓話



太田 靖彦 会員

「戦争に関する卓話」

今年は戦後 80 年。昭和が続いていれば 100 年の節目の年となります。

新聞等はやたらと戦争の関連記事が目立ちます。死語になりつつある「引揚者」「残留孤児」「戦争孤児」「戦争花嫁」等、若い世代の人々には聞いたことのない言葉も忘れられようとしています。

戦後 80 年の年に私の人生を戦争と共に振り返ってみたいと思います。

私は 1938 年 8 月 21 日、当時の満州国ハイラルという街で生まれました。そして 2~3 歳の時に父親の仕事の関係でハルピンの街に移りました。ハルピンの街は 1917 年に起きたロシア革命で負けた白軍の人たちが逃げてきて作った街で、とても西洋風の綺麗な街でした。今は札幌の雪まつりに対して氷で作る氷祭りでも世界的に有名なようです。

ここからが戦争です。1945 年 8 月 15 日終戦です。私は小学 1 年生でした。日本はソ連と不可侵条約を結んでいましたが、8 月 9 日に条約を破棄し、満州に進軍してきました。ソ連が戦争に参加しなければ韓国の南北がなかったり、未だに北方四島も日本のままでしょう。世界の歴史も変わっていたかもしれません。

15 日の前後で日時ははっきりしませんが、我々のとこ



ろにも攻めてきました。我々は現地で全員社宅住まいでしたが、全員テニスコートに集められ、兵隊達は家探しをして貴重品などを持ち去って行きました。

それから一年間、家財道具などを売って生活し、21年の8月に現地を出発。貨車に乗り、爆破された鉄橋では歩いて川を渡り、鉄道がないところは歩き、今の北朝鮮の上のところの葫蘆島(ころとう)と言う港から船に乗り博多港に着きました。

日本はもう秋で、2ヶ月もかかって帰ってきたわけです。10月中旬でした。そして両親の故郷、熊本の天草にたどり着いたわけです。

太平洋戦争では、兵隊さんが約240万、民間人が約230万、合計500万人近い人が亡くなっているわけで、我々も平和の大事さを大切に暮らして生きたいと思います。

・本日もよろしく!

小池 和義

・本日も宜しく願い致します。

奈良部 達也

・本日も宜しく願い致します。

加地 昭俊

・本日も宜しく願い致します。

佐藤 要

・本日も宜しく願い致します。

伊藤 純

・本日もよろしく願います。

須賀 篤史

・本日も宜しく願います。

渡辺 裕介

・本日宜しく願います。

松井 昭夫

・本日もよろしく願います。

山崎 梢文

・安青錦(あおにしき)優勝おめでとうございます。ウクライナに平和を!

杉本 達司

・本日例会欠席します。申し訳ございません。

江口 公晴

・世界平和の為に

大濱 裕広

・世界平和の為に

高橋 忠克

・世界平和の為に!

関森 初義

スマイル報告

・本日、会員紹介、太田会員卓話宜しく願います。

関 雄二郎

・越谷市の公式サイトでは「インフルエンザの流行警報」が発令されております。マスク、うがい、手洗いの徹底をお願いいたします。

新沼 徹

・ロータリー財団へのご寄付、皆様、誠にありがとうございます。

小宮山 大介

・今年も残り少なくなりました。

太田 靖彦

・太田さん、今日は卓話よろしくお願いします。

平 涼子

・太田会員、本日の会員卓話よろしくお願い致します。

鈴木 英男

・次回の例会は年次総会になります。皆様のご参加よろしくお願いします。

市川 洋和

・本日もよろしく願います。

大島 直幸

出席報告

| | |
|-----|-------|
| 会員数 | 52名 |
| 出席者 | 31名 |
| 出席率 | 64.6% |



◇ IM 記念ポリオ根絶チャリティーゴルフ



第2400回 例会記録

至:千葉カントリークラブ野田コース

2025年12月5日(金)7時00分より、IM記念ポリオ根絶チャリティーゴルフが開催されました。現場の様子を写真でお届けします。



準備部隊は6時ぐらいから待機して頑張っていました。



受付の準備は出席会場運営委員会を中心に整えていました。





<祝賀会>





祝賀会は IM ゴルフ実行委員会の須賀委員長が司会進行を執り行いました。

大熊ガバナー補佐、関会長からご挨拶、乾杯を関森 IM 実行委員長に頂き、祝賀会が進行されました。



なんとガバナー補佐賞が準備されていました。11 位 (越谷南 RC) 染谷宗一様が対象となりました。



1 位は当クラブの高橋忠克会員。流石の腕前です。非常にハイレベルな戦いの中、おめでとうございます。

| 順位 | 氏名*敬称略 | ネット |
|----|--------|------|
| 1 | 高橋 忠克 | 68.8 |
| 2 | 大塚 洋幸 | 72.8 |
| 3 | 永島 信之 | 74.0 |
| 4 | 長谷川 光司 | 74.2 |
| 5 | 松崎 義一 | 74.2 |
| 6 | 大野 祐肇 | 74.2 |
| 7 | 加藤 盛也 | 74.2 |
| 8 | 岡田 直己 | 74.2 |
| 9 | 佐久間 誠 | 74.6 |
| 10 | 原 美光 | 75.0 |



次年度ガバナー補佐の会田皓章様よりご挨拶を頂きました。



中締めとして、市川会長エレクトが挨拶を行いました。

IM 記念ポリオ根絶チャリティーゴルフに参加・お手伝いをされた皆様、早朝より大変お疲れ様でした。

